

令和6年度 第2回 新潟市福祉有償運送運営協議会（会議概要）

日時：令和6年11月20日（水）午前10時～午前11時

場所：新潟市役所 6階 第2委員会室

傍聴者数：なし

《出席委員》

【学識経験者】

敬和学園大学人文学部 教授	趙 晤 衍	委員(会長)
---------------	-------	--------

【NPO 法人等の代表】

認定特定非営利活動法人 新潟 NPO 協会 理事	富澤 佳恵	委員
--------------------------	-------	----

【利用者の代表】

福祉有償運送利用者	遠藤 千夏	委員
-----------	-------	----

福祉有償運送利用者	荒井 麻子	委員
-----------	-------	----

【福祉有償運送事業の運送主体の代表】

社会福祉法人 新潟みずほ福祉会	田代 剛志	委員
-----------------	-------	----

【公共交通機関の代表】

新潟第一交通株式会社 代表取締役	山崎 啓樹	委員
------------------	-------	----

一般社団法人 新潟県ハイヤー・タクシー協会 専務理事	佐々木 紀彦	委員
----------------------------	--------	----

【公共交通運転手の代表】

全新潟タクシー労働組合 執行委員長	高橋 正行	委員
-------------------	-------	----

【関係行政機関職員】

新潟運輸支局 首席運輸企画専門官	佐塚 大志	委員
------------------	-------	----

【新潟市職員】

新潟市福祉部福祉監査課	野坂 真紀	委員
-------------	-------	----

1 開 会

2 議 事

(1) 福祉有償運送の更新登録申請について

・一般社団法人 よりいの会

＜事務局から「差替 協議 1」「差替 協議 1（参考）」により説明＞

【質疑応答の概要】

(佐々木委員) 「前年度の月の実利用会員数合計」の意味合いとは。

(事務局) 実績報告書に記載のある月別の「利用会員数」の1年間の合計のことと推測される。

(佐々木委員) タクシー業界の考え方からいくと、何人運んだかの方が統計的には有意なもののような気がする。これでなければいけないという理由がないのであれば、統計的な把握について検討されてはいいか。

(事務局) どの数字が統計的にいいのか、また表記の仕方について、検討していきたい。

(佐塚委員) 個別輸送が原則となっているため、件数=人という見方をもととしていたのかと思う。複数乗車をやっているところもあって資料の作り方にズレが出てきているのではないか。

(佐々木委員) 今の話に関連して、随行者は乗車人員にあたるのか、あたらないのか。その考え方も含めて検討してほしい。

(趙会長) この場で確認するよりも、事務局の方で検討して、また委員の皆様に回覧等していただければよいかと思う。

質疑応答（意見）を経て、福祉有償運送の必要性、運送の区域、旅客から収受する対価、運送の形態等について、協議会の協議が調ったものとするに全員異議なし。

・特定非営利活動法人 グリーン

＜事務局から「協議 2-1」「協議 2-1（参考）」「協議 2-2」により説明＞

【質疑応答の概要】

（佐々木委員） （更新と対価の変更の協議を兼ねる場合）

調査票（「協議 2-1」）の対価の表記について、今の運賃を書くべきではないか。新料金を書くと、もう協議が承認された書き方という感じがする。

（事務局） ご指摘の通り、協議が調ったものではなかったため、次回から旧料金を記載したい。

（佐々木委員） 書類の方（「協議 2-1（参考）」）も新料金になっている。

（事務局） 参考資料も含めて、旧料金で表記したい。

（趙会長） この場では一応認めるが、訂正した旨を委員に回覧してほしい。

質疑応答（意見）を経て、福祉有償運送の必要性、運送の区域、旅客から収受する対価、運送の形態等について、また旅客から収受する対価の変更について、協議会の協議が調ったものとするに全員異議なし。

・社会福祉法人 新潟太陽福祉会

＜事務局から「協議 3」により説明＞

質疑応答はなく、旅客から収受する対価の変更について、協議会の協議が調ったものとするに全員異議なし。

・ 特定非営利活動法人 いいすまいる

＜事務局から「協議 4」により説明＞

【質疑応答の概要】

（佐々木委員） 経費 298 円/kmに対して、対価を 170 円/kmに設定した理由を教えてください。

（いいすまいる） 利用者の負担と、事業所の経費負担を考えて、ちょうどいい額を探したところが 170 円/kmだった。

（趙会長） 事業所も利用者も苦しい状況にあることが伺える。国の方から、ほかの自治体の例を含めて、何かいい案はないか。

（佐塚委員） 周辺の自治体に行くともっと厳しいところもあり、国としてもどうすればいいのかと言われると難しい状況にある。事業者にすべて任せるのではなく、タクシー事業者ができる部分は協力をしたり、利用者の負担の部分は国が賄ったりなどして、対応していくしかないのかなと考えている。

（趙会長） 事業主、事業所もすごく大変だと思う。利用者も大事だが、両者が満足できる着地点を見出すという検討が今後は必要。独自にできるものがないか、引き続き深めていただきたい。

3 報 告

令和 6 年度上半期福祉有償運送運行状況実績報告について

＜事務局から「報告 1」により運行状況実績報告について説明＞

4 閉 会

来年度更新登録協議および令和 6 年度下半期状況報告のために、第 1 回運営協議会を来年 6 月に開催予定

《配付資料》

資料番号	内 容	備 考
	次第	
	座席表	
	新潟市福祉有償運送運営協議会規則	
	新潟市福祉有償運送運営協議会運営指針	
協議1	協議概要(一般社団法人 よりいの会)	
差替 協議 1	協議概要(一般社団法人 よりいの会)	
協議1(参考)	協議申請書類(一般社団法人 よりいの会)	非公開
協議2-1	協議概要(特定非営利活動法人 グリーン)	
協議2-1(参考)	協議申請書類(特定非営利活動法人 グリーン)	非公開
協議2-2	対価変更申請書類(特定非営利活動法人 グリーン)	
協議3	対価変更申請書類(社会福祉法人 新潟太陽福祉会)	
協議4	対価変更申請書類(特定非営利活動法人 いいすまいる)	
報告1	福祉有償運送登録団体実施概要一覧・各団体実績報告書	